



元気な阿戸町だより

平成28年2月29日

阿戸町連合町内会発行

メールアドレス/atochounaikai-info@hyper.ocn.ne.jp

ホームページアドレス//www.com-net2.city.hiroshima.jp/ato/



年頭の挨拶

阿戸町連合町内会 会長 松田 康憲

明けましておめでとうございます。

昨年は「阿戸認定こども園」が開園いたしました。開園時、園児は、五十三名でしたが、現在五十六名。子どもたちは広い園庭で、元気で楽しい毎日を過ごしているようです。今後とも、子育て支援の拠点として、一層役割を果たしていただくことを願っております。

また、阿戸町の新しいまちづくりを目指し、安芸区地域起こし推進課によるワークショップが開催されておりましたが、この度終了、二月六日、地元への説明会が行われました。これを受け、事業化に向け、できるものから積極的に取り組んで行かなければならないと考えております。

さらに、「安芸区防災訓練」に続いて、今年も「減らそう犯罪安芸区民大会」が阿戸町で開催されることになっております。安全・安心なまちづくりに向けた取り組みであり、皆様のご参



加を頂きたいと思えます。

今年も様々な行事がありますが、元気な阿戸町を目指してがんばって参ります。

どうかご理解とご協力を頂きますようお願い申し上げます。

「区長を囲む会」の開催について

六月十二日、阿戸福祉センターにおいて「区長を囲む会」を開催いたしました。

安芸区役所からは、大東和区長をはじめ二十一名、阿戸町からは、松田連合町内会長をはじめ三十三名が出席いたしました。松田連合町内会長から昨年度スタートした「阿戸地区の新たなまちづくり」に向けたワークショップについて今年度が最終のまとめであるので、ご支援、御協力をお願いするとともに、十月四日、安芸区防災訓練が実施されるので、併せてご協力をお願いいたしました。



そのあと安芸区役所から主要事業概要説明があり、引き続き意見交換会を行い、行政側との交流を深めました。

神立地区道路の拡幅について

山地部の用地取得が難航し、工事の着手が遅れておりましたが、二十七年十月十五日、阿戸福祉センターにおいて安芸区地域整備課長から次の通り説明がありました。

「山側部分の用地取得が困難であるため線形を改良し、河川側部分に寄せることとし、このための用地買収(買収対象者 四名)を行い、工事の着手は、二十九年、完成は三十一年度になりそうである。」という説明でした。

阿戸町としては、長年の懸案事項であり、早期に完成していただくようこれからも強く要望して参ります。

県道津江八本松線長戸路橋東戸坂峠地区間舗装工事について

二十六年、長戸路橋東から学区集会所付近まで施工していただき、二十七年は引き続き「里山あーと村」入口付近まで施工していただきました。

残りの区間については、引き続き要望して参ります。

第二十一回安芸区防災訓練

阿戸学区自主防災会連合会 高山 義昭

平成二十七年十月四日、阿戸学区自主防災会連合会、安芸区役所、安芸消防署、安芸消防団阿戸分団が主催する「第二十一回安芸区防災訓練」が阿戸小・中学校をメイン会場として開催されました。

この度の防災訓練は、阿戸学区の自主防災組織が策定する大規模災害時に備えた「生活避難場所運営マニュアル」の検証訓練に合わせて、安芸区災害対策本部の訓練や防災フェアなどを、地域住民と関係行政機関が一体となって実施することにより、地域の防災意識の高揚を図ると共に、「災害に強いまちづくり」を推進することを目的として実施されました。

特に、災害発生時の生活避難場所での具体的運営方法の確認のため、生活避難場所運営マニュアルに従い、情報・施設管理・救援救護・食料物資等、各班の役割の確認と具体的活動の検証を実施しました。

この度の訓練にあたり、安芸消防団阿戸分団の皆様や阿戸女性会の皆様におかれましては、多大なご尽力を頂き誠にありがとうございました。



さらに今回は、中学生の参加協力があり、災害発生時においては、即戦力としての活動方法を身に付けた、多くの多い防災訓練となりました。
最後に、この度の訓練が大過なく無事終了しましたのも、地域の皆様のご協力のためものです。
誠にありがとうございました。

第三十七回阿戸町民祭り

阿戸公民館 館長 田村 明

十一月十五日に阿戸福祉センターで盛大に開催され、たくさんの地域の皆さんに参加していただきました。

特に、農業祭では、米や様々な野菜が出品され、その素晴らしい出来映えに来場者から感嘆の声があがっていました。

さらに、文化祭の展示の部では、地域での活動グループの作品や子どもたちの絵、私の作品など多くの出展があり、会場を華やかな雰囲気包みました。

ステージの部では、各グループや小・中学生の立派な発表には惜しみない拍手が送られていました。

さらに、和室では広島大学の学生さんによるけん玉の遊び方の指導があり、子ども達も真剣に取り組んでいました。

ステージ終了後には、毎年恒例、野菜の展示即売のセリが行われ、新鮮でおいしい野菜を安く買うことができ、皆さんがにこにこ顔で帰っていました。
バザーでは、「里山あーと村」からのピザなどの出店グループが増え、まつりを一層盛り上げていただきました。

今回も、中学生が運営のお手伝いをしてくれるなど大活躍で、今後の阿戸を担う若い力を頼もしく感じました。



ワークショップの開催について

平成二十六年七月から、阿戸地区の新たなまちづくりプランの作成に向け、ワークショップが開催されておりましたが、二十七年十二月で八回開催され、終了いたしました。これを受け、「阿戸地区の新たなまちづくりプラン(案)」として取りまとめ、二月六日に住民への成果発表会が行われました。

そのあとプランの作成に着手、出来るものから事業化することとなっております。

検討されたプロジェクトは、①保育園跡地活用 ②遊び場づくり ③阿戸周遊・情報発信 ④自然活用・空き家活用 ⑤利便性・活力向上 ⑥阿戸の食とブランドづくりなどです。

里山あーと村の課題と取組みについて

里山あーと村は、地元住民・参加者・行政の三者で構成・運営されておりますが、地元住民メンバーの高齢化等により運営協議会や合同イベントへの参加者が減少してきており、あーと村事業の運営が厳しくなっております。

このため先般、各町内会から一名の委員を推薦、運営協議会へ参画することいたしました。

また、地元住民の代表である運営協議会会長が現在空席となっており、後任を早く決定する必要があります。

さらに、里山あーと村の第二次マスタープランが今年度で十年を迎え、見直しの時期となっていることから、現在、新しく組織された運営協議会のもとで、第三次のマスタープラン策定のための作業部会を立ち上げ、プラン策定に関連した今後のあーと村のあり方や組織の見直し等に関して協議が行われております。

マスタープランを受け、あーと村が一層魅力あるものとなり、沢山の阿戸町民が参加でき、楽しめる場所となることを願っております。

小・中学生と町内会との、芝桜の散歩道作り

昨年の春、福祉センター下手の川沿いに赤と白のかわいい芝桜の花がたくさん咲き、町民の皆さんの目を楽しませてくれました。これは昨年の二月～三月に四、五区町内会の方々と小・中学生で一〇〇メートル、五五〇株を植え付けたものです。今年も引き続き同じ時期に植え付けをします。

この事業は町内の環境美化をしようと公衆衛生推進協議会から、そして学校から地域支援をしようとする教育委員会の絆プロジェクトから支援を受けたものです。草刈りやシート張り等は町内会の方々が準備万端にしていたで、植え付け当日は小・中学生と町内会の方々が一緒に交流しながら楽しく作業することができました。

この場所で町内の多くの方が散歩されているのを見かけます。これから四月には桜、五月には芝桜、六月には蛍が目を楽しませてくれます。ぜひ皆さんも散歩して阿戸の自然を感じてみてください。



第六十五回阿戸町駅伝大会

阿戸学区体育協会会長 久光 肇

新年明けましておめでとうございます。

昨年積雪により中止となりました、第六十五回阿戸町駅伝大会を元日に開催しました。

一月とは思えない温かさと晴天に恵まれたレースは、どの選手も自分の実力を存分に発揮できたのではないのでしょうか。

結果は優勝二区A、準優勝三区、第三位二区Bでした。参加チームが六チームと少し寂しい大会でしたが、沿道の皆さまの熱い声援により大会を盛り上げて頂くことができました。

体育協会としても、伝統あるこの駅伝大会を継承して行くために、参加チームが一チームでも増えるように努力をして行きたいと考えておりますので、これから町民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



有価資源ゴミ利益還元額について

皆様には有価資源ゴミの収集にご協力を頂き有難うございます。

二十七年十二月十九日現在 二、四〇六、〇〇〇円となっております。

これは「阿戸まちづくり基金」において厳正に管理しております。

阿戸町内グループの紹介



(九)「二こにサークル」

古井智子

「おはよう！元気だった？」「ちよつと見ない間に大きくなったね！」と、第三水曜日の福祉センターホールでは、笑顔と一緒に明るい声が響きます。

ここにサークルは二〇年ほど前に「阿戸町には公園がなく、子ども達をどこで遊ばせていいのかわからない！」というお母さん方の声を聞いて、草の根から立ち上がったものです。

今年度からは念願の認定こども園が開園したこともあり、第一水曜日も、こども園の園庭開放と共催して実施しています。

お母さん方同士の交流はもちろんです、時には講師の先生をお招きして、親子で楽しめる企画もあります。ぜひ、お気軽に覗いてみて下さい。きっと笑顔の輪が広がります。

ふれあい物語



「四こま漫画」

について

人情味の豊かな、阿戸町をイメージしています。これは、第2区町内会の藤岡由紀美さんの作品です。



(十)「めだか」クラブ

古井智子

「阿戸の唐吉郎さん」「おばあちゃんとかみやさん」「阿戸の祝言」「伯耆の谷の昔話」の絵本を存じですか？これらは、阿戸の言い伝えをもとにして創作したものです。

めだかクラブは発足して二十二年になりますが、絵本の制作は「阿戸町に生まれ育った子どもたちにお話を通して自然や人情を感じて、阿戸町に愛着を持って欲しい」という願いから始まったものです。町民祭では多くの方にご購入頂きありがとうございます。

それから「心豊かな阿戸っ子に成長することを願って始めたお話し会活動」は、公民館では二百四十七回をもって終了しましたが、出張お話し会は継続し、月一回程度認定こども園と小学校で活動しています。

子どもたちが絵本を楽しんでいる姿に癒やされ、心豊かになっているのは、実は私達のようにです。

平成二十七年行事報告及び行事予定

四月二十六日	阿戸認定こども園落成祝賀会
六月五日	献血日
六月七日	小・中学校合同運動会
六月十二日	区長を囲む会
八月十五日	納涼盆踊り大会
八月三十日	森のジャズライブ
九月十九日	敬老会
十月四日	安芸区防災訓練
十月二十五日	小・中合同文化祭
十一月八日	第三十五回 区民祭り
十一月十五日	第三十七回 町民祭り
一月一日	第六十五回 阿戸町駅伝大会
一月二十九日	健康教室
三月六日	町内一斉清掃(予定)
三月二十日	第三十七回ウォークラリー大会(予定)

編集後記

寒い冬が終わり、暖かい春が来ています。朝、小学生の見守りで、子ども達の温かいあいさつ、笑顔と元気な声での会話でパワーをたくさんもらっています。

高齢者の皆さんの見守りから、元気に話かけてくださり、会えるのが楽しみです。

桜の花々が満開になり、暖かい阿戸町になることを願っています。

(横山 みどり)

